

F・マリノス SDGs FES 2024



F・Marinos Sports Club



主催/協働	横浜F・マリノス/横浜F・マリノスフットワーク		
対象	誰でも(ホームゲーム来場者)		
実施日(期間)	2024年9月28日(土)13:00~17:00	実施場所	日産スタジアム(西ゲート周辺)
活動の目的 解決したい課題	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年から実施し始め、今回で3回目の実施。(現在は1年に1回の実施) ・難しいイメージのあるSDGsについて、まずは気軽に参加してみて、楽しみながら理解を深めていくことを目的としたイベント 		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・9/28(土)FC東京戦の試合前イベントとして、西ゲート前と西ゲート広場にて、SDGsに関連する16ブースが出展 ・出展したブースの詳細はコチラ 		
活動の結果	各ブースの活動報告は、別途掲載しているシートをご覧ください。		
活動の様子	<p>昨年よりも4ブース増え、心配していた雨もなんとか持ってくれて、会場は終始賑わっていた。 今年も多くの横浜F・マリノスフットワークの選手(23名)と一緒に参加してくれたのがとても大きく、来場者はもちろん、クラブスタッフや出展者たちも楽しみながら運営することができた。</p>		
対応するSDGs			



F・マリノス SDGs FES 2024 「①LEADS TO THE OCEAN」



F・Marinos Sports Club

主催	NPO法人海さくら、日本財団		
対象	誰でも		
実施日(期間)	2024年9月28日(土)	実施場所	日産スタジアム(西ゲート周辺)
活動の目的 解決したい課題	スポーツと清掃活動を軸に、海・自然環境への意識を高め、次世代に美しい自然を残すためのプロジェクト。 「海にゴミは行かせない!」を合言葉に、街から海に流れるごみを減らし、本来の美しい海・環境を取り戻す。 LTO活動の詳細は コチラ		
活動内容	日産スタジアムでのホームゲーム試合前にゴミ拾いを実施。 基本キックオフ4時間前から試合開始までの間に実施しており、皆様のお好きな時間に参加可能。 24シーズンは年間に10個以上のスタンプを集めると『ゴミ拾いマスター』に認定!		
活動の結果	第92回(24シーズン第12回)参加者: 116名		
活動の様子	今回はSDGs FES 2024の中の一つとして、横浜F・マリノスフットボールの選手たちにもサポートしてもらいながら実施。 会場は来場者で終始賑わっており、LTOゴミ拾いにも徐々に100名以上の方が参加してくれた。 活動の詳細やレポートは LTO横浜F・マリノス活動ページ をご覧ください。		
対応するSDGs			



F・マリノス SDGs FES 2024 「②衣料品回収」



F・Marinos Sports Club

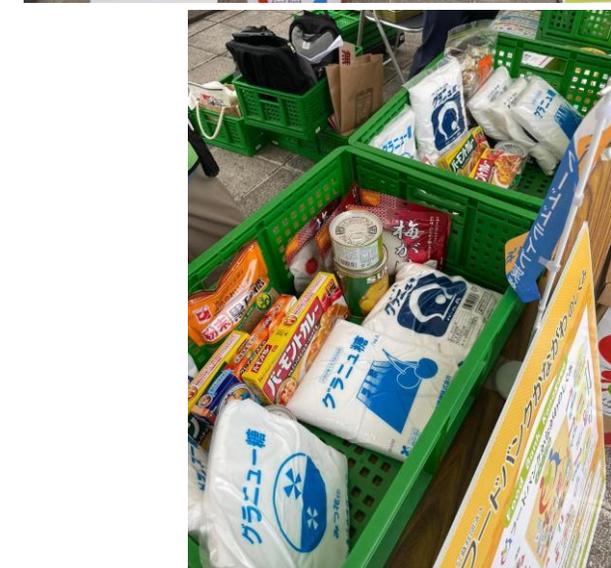
主催/協働	横浜F・マリノス/株式会社BPLab		
対象	横浜F・マリノスホームゲーム来場者		
実施日(期間)	2024年9月28日(土)	実施場所	日産スタジアム(西ゲート周辺)
活動の目的 解決したい課題	使用済みの衣類を回収。 不要となった衣類を再利用し新しい商品を生み出す目的。		
活動内容	スタジアムにて衣料品回収ボックスを設置、ホームゲーム来場者から不要な衣類を回収する。 回収された衣類から新たな商品を製作していく。		
活動の結果	9月28日(土)回収分70リットルゴミ袋10袋分		
活動の様子	通年で取り組む活動にはなるが、SDGs FES 2024と打ち出している分、いつもより多くの衣料品を回収することができました。		
対応するSDGs	 		



F・マリノス SDGs FES 2024 「③フードドライブ」



F・Marinos Sports Club



©F.M.S.C.

主催/協働	フードバンクかながわ/神奈川県		
対象	誰でも		
実施日(期間)	2024年9月28日(土)	実施場所	日産スタジアム(西ゲート周辺)
活動の目的 解決したい課題	食品ロス削減や身近なところで食料が必要な状況があることを共有し、「もったいないを分かち合い・ありがとう」に変える活動です。		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ファン・サポーターの方に、ご家庭で使いきれない未使用食品日産スタジアムまで持って来ていただきブースで回収 回収した食品は、食の支援を必要とされている方、施設、子ども食堂等に提供 		
活動の結果	当日集まった食品の総重量：およそ27kg		
活動の様子	昨年に引き続き、今年も多くの方が未使用食品を持って来てくれた。 ☆公益社団法人フードバンクかながわ Facebook		
対応するSDGs			



F・マリノス SDGs FES 2024 「④赤い羽根共同募金」



F・Marinos Sports Club

主催/協働	社会福祉法人 神奈川県共同募金会		
対象	誰でも		
実施日(期間)	2024年9月28日(土)	実施場所	日産スタジアム(西ゲート周辺)
活動の目的 解決したい課題	地域の福祉活動、災害時の被災者支援活動、生活に不安を抱える方々を支える活動など、様々な活動を資金面で支援することを目的として実施。		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 募金に協力いただいた方にTシャツを、そして500円以上募金いただいた方にはTシャツもプレゼント 試合前にスタジアム場内大型ビジョンにて、募金実施中の紹介を2回実施 ブースには、赤い羽根ポスターの掲げも登場 		
活動の結果	当日の募金額は372,303円、募金者数はおよそ700名		
活動の様子	5月の実施に引き続き、今回も途中でTシャツとTシャツが無くなってしまおう程多くの方が募金に協力してくれた。しかし支援するための資金はまだまだ必要なので、今後も連携して取り組み続けていきたい。		
対応するSDGs			



F・マリノス SDGs FES 2024 「⑤F・マリノスオリジナルアップサイクル商品販売」



F・Marinos Sports Club



主催/協働	横浜F・マリノス		
対象	誰でも		
実施日(期間)	2024年9月28日(土)	実施場所	日産スタジアム(西ゲート周辺)
活動の目的 解決したい課題	アップサイクルやリサイクル素材を使用したグッズを販売・展示。 回収した衣料品や、展示されていたバナーが製品という形になっていくリサイクルやアップサイクルの流れをクラブの取り組みとして知ってもらう		
活動内容	リサイクル素材を使用したグッズを4種販売。 国立開催時に使用したフォトスポットバナーをアップサイクルした商品を展示。		
活動の結果	当日158点のリサイクルグッズが販売された。		
活動の様子	多くの人に商品や企画を知ってもらうことで、クラブとして行っている取り組みが商品化までつながっていくことを知ってもらうことができた。		
対応するSDGs			



F・マリノス SDGs FES 2024 「⑥社会を明るくする運動」



F・Marinos Sports Club

主催／協働	法務省 横浜保護観察所		
対象	誰でも		
実施日(期間)	2024年9月28日(土)	実施場所	日産スタジアム(西ゲート周辺)
活動の目的 解決したい課題	犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動		
活動内容	社会を明るくする運動×F・マリノスコラボ缶バッジ作り体験と、ホゴちゃんぬりえを実施 ホゴちゃんぬりえに参加してくれた方には、ビスケットをプレゼント。 「社会を明るくする運動」のマスコットキャラクター“更生ペンギン”のホゴちゃん登場 ハーフタイムにPR場内1周を実施		
活動の様子	多くの皆さまが缶バッジ制作やぬりえに参加してくださいました。 またキャラクターホゴちゃんも登場し皆さまとふれあいました。		
対応するSDGs	 		



F・マリノス SDGs FES 2024 「⑦ブックドライブ by ジョブボン」



F-Marinos Sports Club



主催/協働	一般社団法人ワーキングバリアフリー/特定非営利活動法人でっかいそら		
対象	誰でも		
実施日(期間)	2024年9月28日(土)	実施場所	日産スタジアム(西ゲート周辺)
活動の目的 解決したい課題	読み終わった本を回収して障害者就労支援施設で再生して、オンラインで販売する活動。 この販売から得られた収益は、施設で働く障がい者の工賃(報酬)となる。		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ファン・サポーターが持って来ていただいた本をブースで回収 集まった本は障害者就労支援施設で活用 		
活動の結果	<ul style="list-style-type: none"> 79組の方が本をお持ちいただき、合計474冊の本が集まった。 この日集まった本は、横浜市旭区の障害者就労支援施設「晴天」で活用。 		
活動の様子	SDGs FES(横浜F・マリノスホームゲーム)では初の実施。 予想以上に多くのファン・サポーターが本を持ってきてくださった。		
対応するSDGs			



F・マリノス SDGs FES 2024 「⑧ケータイリサイクル(横浜市資源循環局)」



F・Marinos Sports Club



主催/協働	横浜F・マリノス/横浜市資源循環局、横浜市内スポーツチーム		
対象	横浜F・マリノスホームゲーム来場者		
実施日(期間)	2024年9月28日(土)	実施場所	日産スタジアム(西ゲート周辺)
活動の目的 解決したい課題	<ul style="list-style-type: none"> リチウムイオン電池を含む電子機器の発火トラブルの防止 携帯電話を構成するレアメタル(希少金属)のリサイクル促進 詳細は こちら を参照。		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> スタジアムにて携帯電話回収ボックスを設置、ホームゲーム来場者から不要な携帯電話を回収する。回収された携帯電話は障がい者就労施設にて分解される。 横浜のスポーツチームが複数参画。 		
活動の結果	9月28日(土)回収分30台		
活動の様子	SDGs FES 2024を開催したことにより今期最多の30個の不要の携帯電話を回収できました。		
対応するSDGs			



F・Marinos Sports Club

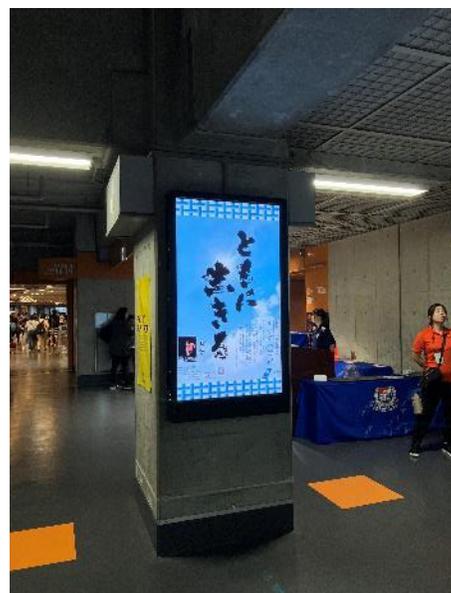


F・マリノス SDGs FES 2024 「㊟とともに生きる社会かながわ憲章」



F・Marinos Sports Club

主催/協働	横浜F・マリノス/神奈川県福祉子どもみらい局共生推進本部室			
対象	誰でも			
実施日(期間)	2024年9月28日(土)	実施場所	日産スタジアム(西ゲート周辺)	
活動の目的 解決したい課題	県立の障害者支援施設である「津久井やまゆり園」において19人が死亡し、27人が負傷するという、大変痛ましい事件が発生した。このような事件が二度と繰り返されないよう、この悲しみを力に、断固とした決意をもって、ともに生きる社会の実現をめざし、「ともに生きる社会かながわ憲章」の普及を実施			
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・憲章クイズ正解者にエコバッグや缶バッジをプレゼント ・入場ゲートでのうちわ配布 ・コンコースでのサインージPR ・ハーフタイム場内1周 			
対応するSDGs				



F・マリノス SDGs FES 2024 「⑩ブラインドサッカー体験」



F・Marinos Sports Club

主催/協働	横浜F・マリノス/buen cambio yokohama (ブエンカンビオ横浜)			
対象	誰でも			
実施日(期間)	2024年9月28日(土)	実施場所	日産スタジアム(西ゲート周辺)	
活動の目的 解決したい課題	一人でも多くの方に体験会を通じて「障がい者サッカー」、「ブラインドサッカー」に興味を持ってもらいたい。			
活動内容	目隠しをして、専用ボールを使ってシュートをする体験会。 ゴールの裏からスタッフ（フトゥーロ選手）が声をかけて蹴りやすいように誘導			
活動の結果	随時列が無くなる状況で大盛況だった			
対応するSDGs	 3 すべての人に 健康と福祉を	 10 人や国の不平等を なくそう	 11 持続可能な 都市づくりを	 17 パートナシップで 目標を達成しよう



F・マリノス SDGs FES 2024 「⑪ ボッチャ・モルック体験」



F・Marinos Sports Club

主催/協働	横浜F・マリノス		
対象	誰でも		
実施日(期間)	2024年9月28日(土)	実施場所	日産スタジアム(西ゲート周辺)
活動の目的 解決したい課題	<ul style="list-style-type: none"> 誰でもできるスポーツの普及 		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 横浜F・マリノスフットボールの選手が運営をサポート 簡単にルールを説明し、実施 		
活動の結果	<ul style="list-style-type: none"> 多くの方々に体験をしてもらい、認知してもらった。 		
活動の様子			
対応するSDGs	 		



F・マリノス SDGs FES 2024 「⑫横浜市立鴨居中学校 和みルーム展示会」



F・Marinos Sports Club

主催/協働	横浜F・マリノス/横浜市立鴨居中学校		
対象	誰でも		
実施日(期間)	2024年9月28日(土)	実施場所	日産スタジアム(西ゲート周辺)
活動の目的 解決したい課題	年々増加傾向である「不登校生徒」に対する、鴨居中学校の取り組みを知ってもらう為の活動		
活動内容	2022年から実施しているF・マリノスと鴨居中学校和（なご）みルームとの活動の展示会		
活動の結果			
活動の様子	当日は急遽、生徒達も最後に顔を出してくれて、様々なサポートをしてくれました。		
対応するSDGs	   		



F・Marinos Sports Club

F・マリノス SDGs FES 2024 「⑬杉田小SDGs エコたわし作り体験」



F・Marinos Sports Club

主催	横浜市立杉田小学校(個別支援学級5.6年生)		
対象	誰でも		
実施日(期間)	2024年9月28日(土)	実施場所	日産スタジアム(西ゲート周辺)
活動の目的 解決したい課題	<ul style="list-style-type: none"> 活動のテーマ「SDGsの輪を広げよう！」 多くの人が気軽に楽しくSDGsに取り組めるようにする イベントを通してエコたわしの作り方の説明、販売、宣伝を行い、地域貢献に対する意識を高める 		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> エコたわし製作のワークショップ エコたわしの販売 <p>☆エコたわしとは：靴下の製造過程で出て、廃棄されてしまうはずの端切れの輪っかを使って作るたわし</p>		
活動の結果	写真参照		
活動の様子	当日は杉田小個別支援学級(5,6年生)の児童も10名程任意で参加し、作り方の説明や販売を元気いっぱいに行っていた。ブースには終始体験者が来ており、体験者はみんな笑顔で楽しくエコたわしを作っていた。		
対応するSDGs			



F・マリノス SDGs FES 2024 「⑭AED体験会」



F・Marinos Sports Club

主催/協働	横浜F・マリノス/日本体育大学保健医療学部救急医療学科		
対象	横浜F・マリノスホームゲーム来場者		
実施日(期間)	2024年9月28日(土)	実施場所	日産スタジアム(西ゲート周辺)
活動の目的 解決したい課題	「スポーツ中の心臓突然死をゼロにする」を目的に取り組む「#命つなぐアクション」の一環。 より安心安全な観戦環境を創るとともに、活動を通じてファン・サポーターへの啓発も狙う。		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 日産スタジアムのホームゲームにおいて、日本体育大学保健医療学部救急医療学科の学生によって組成された救護チームがAEDを装備してスタジアムを巡回し、有事の際には救護活動を行う。 活動時には松田直樹さんの背番号である「3」のついたビブスを着用して活動を行う。 		
活動の結果	#命つなぐアクションカードを600枚配布した。 AED体験会を実施して多くの方にAEDの使用方法を学んでいただいた。		
活動の様子	#命つなぐアクションカード配布枚数600枚配布。 AED体験会は多くの方に体験いただけていました。		
対応するSDGs			



F・マリノス SDGs FES 2024 「⑮献血バス」



F-Marinos Sports Club

主催/協働	横浜F・マリノス/神奈川県赤十字センター		
対象	横浜F・マリノスホームゲーム来場者		
実施日(期間)	2024年9月28日(土)	実施場所	日産スタジアム(西ゲート周辺)
活動の目的 解決したい課題	神奈川県内では、輸血用血液の使用が急増しており、安定した血液の確保に苦慮しています。そのような状況の中でもガンや白血病といった血液を必要とする患者さんがたくさんいます。F・マリノスとして献血の状況を少しでも発信露出していくことで献血への興味を持ってもらう。		
活動内容	400ml献血にご協力いただいた方には、マリノス×けんけつちゃんコラボのグッズをプレゼント。さらに先着50名様には、永戸勝也選手直筆サイン入りオリジナルメッセージカードもプレゼント。		
活動の結果	献血参加者：49名		
活動の様子	今回初めて献血に参加された方が以前より増えてきているように感じました。今後一人でも多くの方に興味をもっていただき献血の輪を広げていきたいです。		
対応するSDGs	  		



F・マリノス SDGs FES 2024 「⑩港北消防署ブース」



F・Marinos Sports Club

主催/協働	横浜F・マリノス/港北消防署		
対象	横浜F・マリノスホームゲーム来場者		
実施日(期間)	2024年9月28日(土)	実施場所	日産スタジアム(西ゲート周辺)
活動の目的 解決したい課題	防災に対する興味・関心を向上してもらう。		
活動内容	はしご消防隊、救急車、消防団車両展示 はしご搭乗体験 子ども防火衣装着 参加自由		
活動の結果	はしご搭乗体験参加者：24組48名(事前予約制) 救急車、子ども防火衣装着参加者：約100名		
活動の様子	はしご搭乗体験はこの体験でしか見れない景色を見ることができる貴重な体験を味わえたのではないかと思います。普段見ることのできない救急車の車内も見学できたので喜ばれていました。		
対応するSDGs	 		

